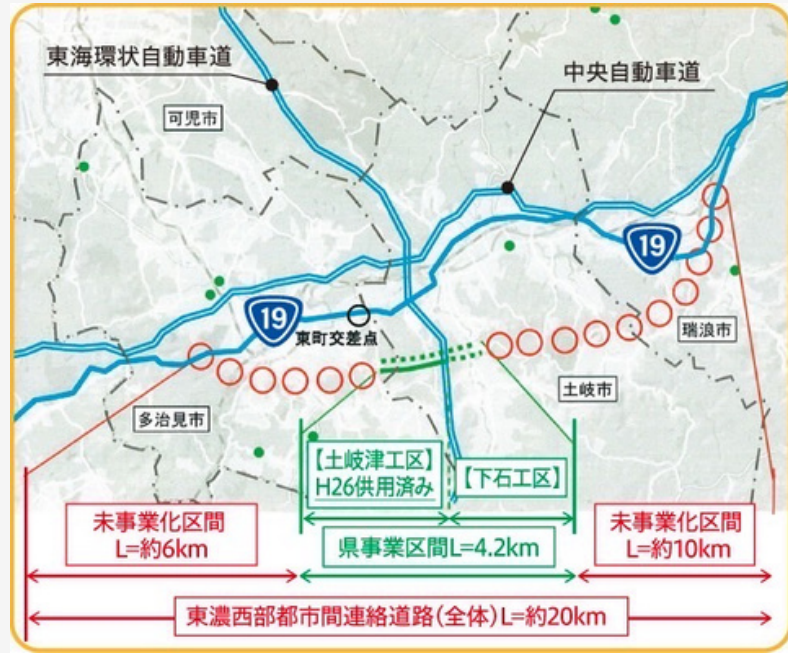


国と県の連携強化

県議会議員として 地元の声を届ける取り組み

東濃西部都市間連絡道路議員連盟設立/要望活動



東濃地域全体で渋滞解消・地域活性化に向けたインフラの構築を行って参ります。

岐阜県庁の子ども議場見学について

「夏休み子ども議場見学会」 今年も開催予定です！！

- 主な内容：○岐阜県議会議場の見学
○県庁のお仕事見学
○岐阜県議会議員との交流・質疑応答

対象：18歳未満のこどもたち
※見学内容は小学生向けになります。
※小学生以下は保護者同伴必須となります。

時期：2025年8月頃

応募方法：7月頃に岐阜県議会HPにて募集開始！



各種SNSでも県政報告を行なっております！



るる通信特別版



江崎よしひで新知事の県政がスタートしました。

江崎新知事の『目指すべき10の目標』

- 1 若者や女性か持てる力を発揮できる働き方や職場をつくる
- 2 子どもを産み育てやすい環境やサポートシステムをつくる
- 3 お年寄りや障がいがある方が活躍できる場や居場所をつくる
- 4 災害などに強いインフラや医療・防災システムを整備する
- 5 鳥獣害のない里山を作り多様な価値を生む農業を推進する
- 6 山林や堆肥などを活用したクリーンなエネルギーを供給する
- 7 中堅中小企業の生産性を高め伝統産業の価値を発信する
- 8 社会課題を解決し未来を拓く新たなビジネスや産業を生み出す
- 9 豊かな感性を育み多様な子どもと一緒に学ぶ教育を実現する
- 10 文化や芸術、スポーツなど人生を豊かにする活動を促進する



岐阜県令和7年度一般会計予算案の概要

令和七年度一般予算うちわけ

予算規模 9,020億円

県税収 2,743億円 (予算構成比30.4%)

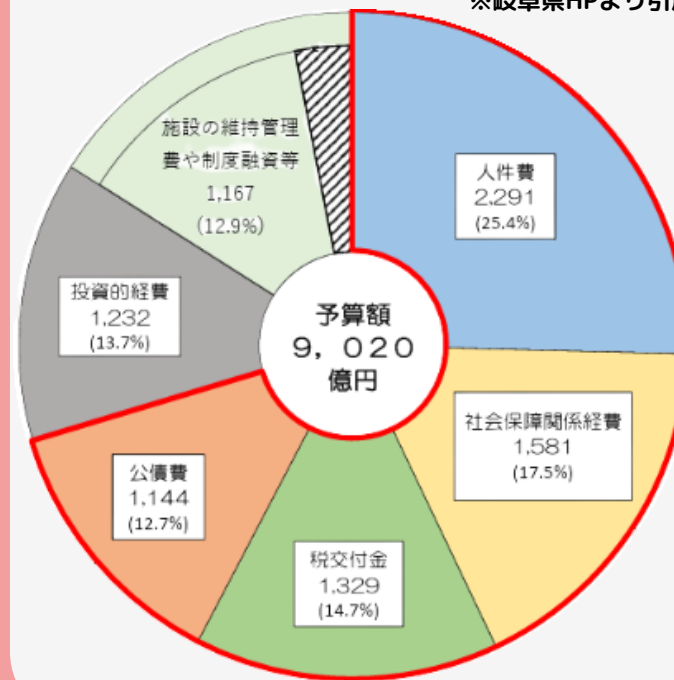
※令和6年度当初予算 (8,861億円)

比：+159億円 (+1.8%)

※義務的経費である公債費、
社会保障関係経費、
税交付金を除くと▲84億円



※岐阜県HPより引用



歳入

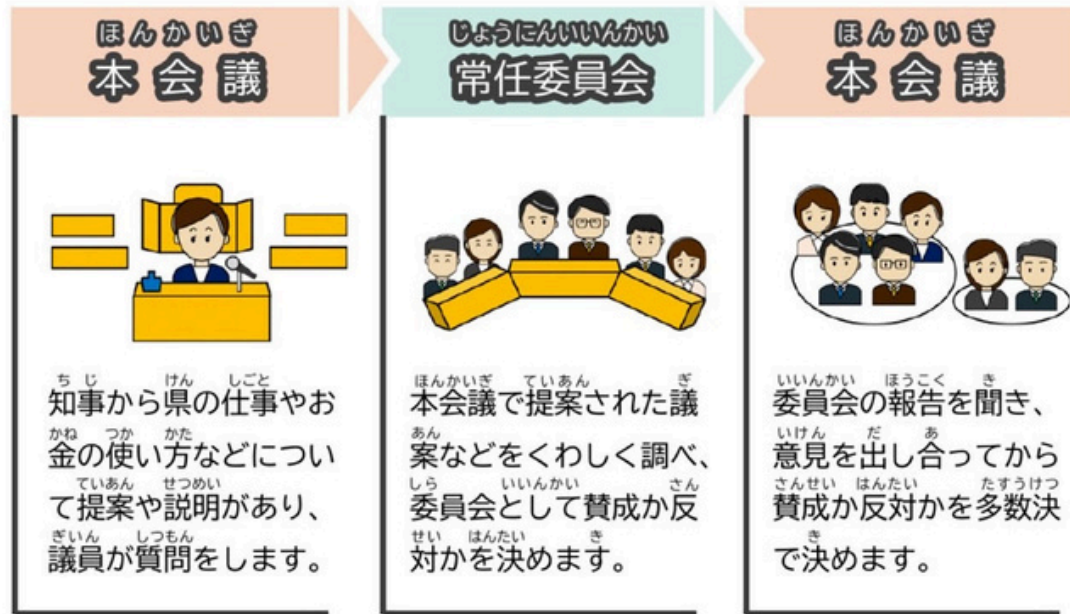
- 県税
 - 賃金上昇などの影響による個人県民税の増収、物価高の影響による地方消費税の増収などにより、181億円増加
- 地方消費税清算金
 - 物価高により全国の地方消費税の増加が見込まれることから、51億円増加
- 地方交付税
 - 地方財政計画の動向や県税収入の見込みなどを踏まえ23億円増加
- 繰入金
 - 地方財政計画を踏まえ、地方交付税の代替財源である「臨時財政対策債」の発行を行わないほか、普通建設事業費を骨格的予算(前年度の概ね8割)としたことなどから、83億円減少
- 県債
 - 医療・介護に係る事業財源の繰入れ増加などにより、44億円増加

歳出

- 人件費
 - 職員給与改定などの影響により、48億円増加
- 社会保障関係経費
 - 後期高齢者医療関係経費や地域医療経費の増加などにより、104億円増加
- 税交付金
 - 県税収入の増加に伴う市町村などへの交付金の増加などにより、117億円増加
- 公債費
 - 令和3年度以降、5年連続の増加となる22億円の増加
- 投資的経費
 - 普通建設事業費については、骨格的予算であることを踏まえ、継続事業を中心に当面の執行に支障をきたさない規模(前年度の概ね8割)で所要額を計上したことなどから84億円減少

県議会の仕組み

会議には、全員で話し合う「本会議」と、議員がグループに分かれて、くわしく調べる「委員会」があります。
 県議会を開くためには、議員の半分以上の出席が必要です。



県議会の仕事



みんなのねがいを伝えたいときは？
 だれでも文書にして県議会に提出できます。

意見陳情
 議員の紹介は必要ありません。



※上記は2024年岐阜県議会広報委員会（今井も委員として所属）が作成した子ども向けページの一部です。詳しくはQRコードから読み込んでご覧ください。

今井るるの2024年度議会活動



重点質問項目1
ケアラー支援条例に関する取り組みについて質問
 （補足）ケアラー支援とは？

身近な人に無償で介護、看護、日常生活上の世話等の援助を行うケアラーにとって、ケアに伴う精神的・身体的負担などが課題となっています。ヤングケアラーは、本人や家族に自覚がない場合があるうえ、表面化しにくい構造となっています。このため、県民等がケアラーに対する理解を深め、ケアラーが安心して自分らしく暮らすことができるよう、社会全体での支援が求められています。



事業内容（抜粋）

- ・LINE相談窓口の設置
- ・ヤングケアラーコーディネーターの配置
- ・関係支援団体との連携強化/研修会実施
- ・ケアラー支援推進の為の広報啓発活動の実施



重点質問項目2
地域リハビリテーション支援体制の整備に対する取り組み、及び災害時健康管理体制の整備について質問しました。

（補足）地域リハビリテーション支援体制とは？
 県民の健康寿命の延伸を図るため、健康な生活習慣の重要性について関心と理解を深め、健康づくりに取り組みやすい環境整備を進めていくための支援体制を整え、また、障がい者や高齢者等が住み慣れた地域でいきいきと生活できるように、県・市町村・医療機関・介護事業所等の連携体制を構築します。



事業内容

- ・地域リハビリテーション支援体制の検討会の開催が決定。
- ・令和七年三月からスタートする第三期岐阜県土強靱化計画における災害時健康管理体制の整備（リハビリテーション支援を含む）が明記。



重点質問項目3
県立高校体育館の冷房設備に関する質問

温暖化に伴う熱中症から県立高校生徒の学びの機会を守るために冷房設備（スポットクーラー）の設置を求めました。



事業内容

- ・令和7年度から各県立高校の体育館に2台づつスポットクーラーの導入が決定。

※上記以外にも国際陶磁器フェスティバル等に関する質問を行っております。